

令和3年三条まつりについて

新緑の候皆様には益々のご清祥のこととお慶び申し上げます。

表題の件につきまして、本年も残念ながら、三条まつりを中止する運びとなりましたことをここに報告させていただきます。

昨年は新型コロナウイルスによる先の見えない状況下に戦後初めて三条まつりを中止させていただきました。本年は2月より状況を見ながら何とか開催できるよう関係諸団体や、感染症の有識者、行政、ほか多数の方々とは協議してまいりました。そして、先日までは、規模を縮小し、感染対策を講じた上、行列、露店を最小限の人数で開催するよう準備を進めてまいりました。

しかし、政府より緊急事態宣言が発出され、県内では新潟市が特別警報を発令している中、また、ゴールデンウィークで人流が予想され、どうにか爆発的な感染拡大を防いでいる新潟県、三条市において拡大する危険の原因となりうる、移動や接触機会が増加する大規模なイベントは厳に慎むべきと判断いたしました。この間に多くの皆様よりご意見や励ましを賜りましたこと、感謝申し上げます。

準備を進めていただきました関係者の皆様、楽しみにしていただいていた市民の皆様、ご協賛いただいた各企業、団体、市民の皆様に心より感謝とお詫び申し上げますとともに、ご理解賜りますようお願い申し上げます。5月15日の頃には状況が改善されていることを切に願っております。

また、令和4年(2022年)は文政5年(1822年)の現在の大名行列の形で行われてから200年を迎えます。また、令和5年5月15日は日曜日開催となります。ここ2年間の恨恨を振り払い、素晴らしい三条まつりを執り行うこととお約束し、また準備に励みたいと思います。

来年も皆様のより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、前年に引き続き八幡宮における春季例大祭を中心とした祭事は例年通り行われます。

ご参拝よろしくお願いたします。

令和3年4月28日

八幡宮 宮司 藤崎重康
三条まつり祭典委員長 吉井直樹